

	MUFG TLAC-3	MUFG TLAC-4	MUFG TLAC-5
1	発行者	三菱UFJフィナンシャル・グループ	三菱UFJフィナンシャル・グループ
2	識別のために付された番号、記号その他の符号 (ISIN)	US606822AD62	US606822AF11
3	準拠法	ニューヨーク州法	ニューヨーク州法
3a	その他外部TLAC 調達手段に係る外国法令に準拠する手段	契約	契約
	規制上の取扱い		
4	2022年3月30日までの期間における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
5	2022年3月31日以降における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
6	自己資本比率の算出において自己資本に算入する者	—	—
7	銘柄、名称又は種類	TLAC適格シニア社債	TLAC適格シニア社債
8	自己資本に係る基礎項目の額に算入された額		
	連結自己資本比率	—	—
	単体自己資本比率	—	—
9	額面総額	USD 2,376 million	USD 900 million
10	表示される科目の区分		
	連結貸借対照表	負債	負債
	単体貸借対照表	—	—
11	発行日	2016年3月1日	2016年9月13日
12	償還期限の有無	有	有
13	その日付	2026年3月1日	2021年9月13日
14	償還等を可能とする特約の有無	有	有
15	初回償還可能日及びその償還金額	—	—
	特別早期償還特約の対象となる事由及びその償還金額	税務事由：元本全額償還	税務事由：元本全額償還
16	任意償還可能日のうち初回償還可能日以外のものに関する概要	—	—
	剰余金の配当又は利息の支払		
17	配当率又は利率の種別	固定	変動
18	配当率又は利率	3.8500%	3ヶ月 米ドルLIBOR + 106bp
19	配当等停止条項の有無	無	無
20	剰余金の配当又は利息の支払の停止に係る発行者の裁量の有無	裁量なし	裁量なし
21	ステップ・アップ金利等に係る特約その他の償還等を行う蓋然性を高める特約の有無	無	無
22	未配当の剰余金又は未払の利息に係る累積の有無	無	無
23	他の種類の資本調達手段への転換に係る特約の有無	無	無
24	転換が生じる場合	—	—
25	転換の範囲	—	—
26	転換の比率	—	—
27	転換に係る発行者の裁量の有無	—	—
28	転換に際して交付される資本調達手段の種類	—	—
29	転換に際して交付される資本調達手段の発行者	—	—
30	元本の削減に係る特約の有無	無	無
31	元本の削減が生じる場合	—	—
32	元本の削減が生じる範囲	—	—
33	元本回復特約の有無	—	—
34	その概要	—	—
34a	劣後性的手段	劣後要件の例外としての構造劣後	劣後要件の例外としての構造劣後
35	残余財産の分配又は倒産手続における債務の弁済若しくは変更について優先的内容を有する他の種類の資本調達手段又はその他外部TLAC調達手段のうち、最も劣後的内容を有するものの名称又は種類	一般債務	一般債務
36	非充足資本要件の有無	無	無
37	非充足資本要件の内容	—	—

	MUFG TLAC-6	MUFG TLAC-7	MUFG TLAC-9
1	発行者	三菱UFJフィナンシャル・グループ	三菱UFJフィナンシャル・グループ
2	識別のために付された番号、記号その他の符号 (ISIN)	US606822AH76	US606822AJ33
3	準拠法	ニューヨーク州法	ニューヨーク州法
3a	その他外部TLAC 調達手段に係る外国法令に準拠する手段	契約	契約
	規制上の取扱い		
4	2022年3月30日までの期間における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
5	2022年3月31日以降における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
6	自己資本比率の算出において自己資本に算入する者	—	—
7	銘柄、名称又は種類	TLAC適格シニア社債	TLAC適格シニア社債
8	自己資本に係る基礎項目の額に算入された額		
	連結自己資本比率	—	—
	単体自己資本比率	—	—
9	額面総額	USD 500 million	USD 1,000 million
10	表示される科目の区分		
	連結貸借対照表	負債	負債
	単体貸借対照表	—	—
11	発行日	2016年9月13日	2016年9月13日
12	償還期限の有無	有	有
13	その日付	2023年9月13日	2026年9月13日
14	償還等を可能とする特約の有無	有	有
15	初回償還可能日及びその償還金額	—	—
	特別早期償還特約の対象となる事由及びその償還金額	税務事由：元本全額償還	税務事由：元本全額償還
16	任意償還可能日のうち初回償還可能日以外のものに関する概要	—	—
	剰余金の配当又は利息の支払		
17	配当率又は利率の種別	固定	固定
18	配当率又は利率	2.5270%	2.7570%
19	配当等停止条項の有無	無	無
20	剰余金の配当又は利息の支払の停止に係る発行者の裁量の有無	裁量なし	裁量なし
21	ステップ・アップ金利等に係る特約その他の償還等を行う蓋然性を高める特約の有無	無	無
22	未配当の剰余金又は未払の利息に係る累積の有無	無	無
23	他の種類の資本調達手段への転換に係る特約の有無	無	無
24	転換が生じる場合	—	—
25	転換の範囲	—	—
26	転換の比率	—	—
27	転換に係る発行者の裁量の有無	—	—
28	転換に際して交付される資本調達手段の種類	—	—
29	転換に際して交付される資本調達手段の発行者	—	—
30	元本の削減に係る特約の有無	無	無
31	元本の削減が生じる場合	—	—
32	元本の削減が生じる範囲	—	—
33	元本回復特約の有無	—	—
34	その概要	—	—
34a	劣後性的手段	劣後要件の例外としての構造劣後	劣後要件の例外としての構造劣後
35	残余財産の分配又は倒産手続における債務の弁済若しくは変更について優先的内容を有する他の種類の資本調達手段又はその他外部TLAC調達手段のうち、最も劣後的内容を有するものの名称又は種類	一般債務	一般債務
36	非充足資本要件の有無	無	無
37	非充足資本要件の内容	—	—

	MUFG TLAC-10	MUFG TLAC-11	MUFG TLAC-12
1	発行者	三菱UFJフィナンシャル・グループ	三菱UFJフィナンシャル・グループ
2	識別のために付された番号、記号その他の符号 (ISIN)	US606822AK06	US606822AL88
3	準拠法	ニューヨーク州法	ニューヨーク州法
3a	その他外部TLAC 調達手段に係る外国法令に準拠する手段	契約	契約
	規制上の取扱い		
4	2022年3月30日までの期間における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
5	2022年3月31日以降における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
6	自己資本比率の算出において自己資本に算入する者	—	—
7	銘柄、名称又は種類	TLAC適格シニア社債	TLAC適格シニア社債
8	自己資本に係る基礎項目の額に算入された額		
	連結自己資本比率	—	—
	単体自己資本比率	—	—
9	額面総額	USD 500 million	USD 1,000 million
10	表示される科目の区分		
	連結貸借対照表	負債	負債
	単体貸借対照表	—	—
11	発行日	2017年2月22日	2017年2月22日
12	償還期限の有無	有	有
13	その日付	2022年2月22日	2022年2月22日
14	償還等を可能とする特約の有無	有	有
15	初回償還可能日及びその償還金額	—	—
	特別早期償還特約の対象となる事由及びその償還金額	税務事由：元本全額償還	税務事由：元本全額償還
16	任意償還可能日のうち初回償還可能日以外のものに関する概要	—	—
	剰余金の配当又は利息の支払		
17	配当率又は利率の種別	変動	固定
18	配当率又は利率	3ヶ月 米ドルLIBOR + 92bp	2.9980%
19	配当等停止条項の有無	無	無
20	剰余金の配当又は利息の支払の停止に係る発行者の裁量の有無	裁量なし	裁量なし
21	ステップ・アップ金利等に係る特約その他の償還等を行う蓋然性を高める特約の有無	無	無
22	未配当の剰余金又は未払の利息に係る累積の有無	無	無
23	他の種類の資本調達手段への転換に係る特約の有無	無	無
24	転換が生じる場合	—	—
25	転換の範囲	—	—
26	転換の比率	—	—
27	転換に係る発行者の裁量の有無	—	—
28	転換に際して交付される資本調達手段の種類	—	—
29	転換に際して交付される資本調達手段の発行者	—	—
30	元本の削減に係る特約の有無	無	無
31	元本の削減が生じる場合	—	—
32	元本の削減が生じる範囲	—	—
33	元本回復特約の有無	—	—
34	その概要	—	—
34a	劣後性的手段	劣後要件の例外としての構造劣後	劣後要件の例外としての構造劣後
35	残余財産の分配又は倒産手続における債務の弁済若しくは変更について優先的内容を有する他の種類の資本調達手段又はその他外部TLAC調達手段のうち、最も劣後的内容を有するものの名称又は種類	一般債務	一般債務
36	非充足資本要件の有無	無	無
37	非充足資本要件の内容	—	—

	MUFG TLAC-13	MUFG TLAC-14	MUFG TLAC-15
1	発行者	三菱UFJフィナンシャル・グループ	三菱UFJフィナンシャル・グループ
2	識別のために付された番号、記号その他の符号 (ISIN)	US606822AQ75	US606822AP92
3	準拠法	ニューヨーク州法	ニューヨーク州法
3a	その他外部TLAC 調達手段に係る外国法令に準拠する手段	契約	契約
	規制上の取扱い		
4	2022年3月30日までの期間における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
5	2022年3月31日以降における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
6	自己資本比率の算出において自己資本に算入する者	—	—
7	銘柄、名称又は種類	TLAC適格シニア社債	TLAC適格シニア社債
8	自己資本に係る基礎項目の額に算入された額		
	連結自己資本比率	—	—
	単体自己資本比率	—	—
9	額面総額	USD 1,000 million	USD 2,000 million
10	表示される科目の区分		
	連結貸借対照表	負債	負債
	単体貸借対照表	—	—
11	発行日	2017年7月25日	2017年7月25日
12	償還期限の有無	有	有
13	その日付	2022年7月25日	2022年7月25日
14	償還等を可能とする特約の有無	有	有
15	初回償還可能日及びその償還金額	—	—
	特別早期償還特約の対象となる事由及びその償還金額	税務事由：元本全額償還	税務事由：元本全額償還
16	任意償還可能日のうち初回償還可能日以外のものに関する概要	—	—
	剰余金の配当又は利息の支払		
17	配当率又は利率の種別	変動	固定
18	配当率又は利率	3ヶ月 米ドルLIBOR + 79bp	2.6650%
19	配当等停止条項の有無	無	無
20	剰余金の配当又は利息の支払の停止に係る発行者の裁量の有無	裁量なし	裁量なし
21	ステップ・アップ金利等に係る特約その他の償還等を行う蓋然性を高める特約の有無	無	無
22	未配当の剰余金又は未払の利息に係る累積の有無	無	無
23	他の種類の資本調達手段への転換に係る特約の有無	無	無
24	転換が生じる場合	—	—
25	転換の範囲	—	—
26	転換の比率	—	—
27	転換に係る発行者の裁量の有無	—	—
28	転換に際して交付される資本調達手段の種類	—	—
29	転換に際して交付される資本調達手段の発行者	—	—
30	元本の削減に係る特約の有無	無	無
31	元本の削減が生じる場合	—	—
32	元本の削減が生じる範囲	—	—
33	元本回復特約の有無	—	—
34	その概要	—	—
34a	劣後性的手段	劣後要件の例外としての構造劣後	劣後要件の例外としての構造劣後
35	残余財産の分配又は倒産手続における債務の弁済若しくは変更について優先的内容を有する他の種類の資本調達手段又はその他外部TLAC調達手段のうち、最も劣後的内容を有するものの名称又は種類	一般債務	一般債務
36	非充足資本要件の有無	無	無
37	非充足資本要件の内容	—	—

	MUFG TLAC-16	MUFG TLAC-17	MUFG TLAC-18
1	発行者	三菱UFJフィナンシャル・グループ	三菱UFJフィナンシャル・グループ
2	識別のために付された番号、記号その他の符号 (ISIN)	XS1650061192	XS1675764945
3	準拠法	英国法	英国法
3a	その他外部TLAC 調達手段に係る外国法令に準拠する手段	契約	契約
	規制上の取扱い		
4	2022年3月30日までの期間における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
5	2022年3月31日以降における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
6	自己資本比率の算出において自己資本に算入する者	—	—
7	銘柄、名称又は種類	TLAC適格シニア社債	TLAC適格シニア社債
8	自己資本に係る基礎項目の額に算入された額		
	連結自己資本比率	—	—
	単体自己資本比率	—	—
9	額面総額	AUD 92 million	EUR 750 million
10	表示される科目の区分		
	連結貸借対照表	負債	負債
	単体貸借対照表	—	—
11	発行日	2017年7月25日	2017年9月7日
12	償還期限の有無	有	有
13	その日付	2027年7月25日	2024年9月7日
14	償還等を可能とする特約の有無	有	有
15	初回償還可能日及びその償還金額	—	—
	特別早期償還特約の対象となる事由及びその償還金額	税務事由：元本全額償還	税務事由：元本全額償還
16	任意償還可能日のうち初回償還可能日以外のものに関する概要	—	—
	剰余金の配当又は利息の支払		
17	配当率又は利率の種別	固定	固定
18	配当率又は利率	4.0500%	0.8720%
19	配当等停止条項の有無	無	無
20	剰余金の配当又は利息の支払の停止に係る発行者の裁量の有無	裁量なし	裁量なし
21	ステップ・アップ金利等に係る特約その他の償還等を行う蓋然性を高める特約の有無	無	無
22	未配当の剰余金又は未払の利息に係る累積の有無	無	無
23	他の種類の資本調達手段への転換に係る特約の有無	無	無
24	転換が生じる場合	—	—
25	転換の範囲	—	—
26	転換の比率	—	—
27	転換に係る発行者の裁量の有無	—	—
28	転換に際して交付される資本調達手段の種類	—	—
29	転換に際して交付される資本調達手段の発行者	—	—
30	元本の削減に係る特約の有無	無	無
31	元本の削減が生じる場合	—	—
32	元本の削減が生じる範囲	—	—
33	元本回復特約の有無	—	—
34	その概要	—	—
34a	劣後性的手段	劣後要件の例外としての構造劣後	劣後要件の例外としての構造劣後
35	残余財産の分配又は倒産手続における債務の弁済若しくは変更について優先的内容を有する他の種類の資本調達手段又はその他外部TLAC調達手段のうち、最も劣後的内容を有するものの名称又は種類	一般債務	一般債務
36	非充足資本要件の有無	無	無
37	非充足資本要件の内容	—	—

	MUFG TLAC-19	MUFG TLAC-20	MUFG TLAC-21
1	発行者	三菱UFJフィナンシャル・グループ	三菱UFJフィナンシャル・グループ
2	識別のために付された番号、記号その他の符号 (ISIN)	XS1707815541	XS1713661277
3	準拠法	英国法	英国法
3a	その他外部TLAC 調達手段に係る外国法令に準拠する手段	契約	契約
	規制上の取扱い		
4	2022年3月30日までの期間における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
5	2022年3月31日以降における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
6	自己資本比率の算出において自己資本に算入する者	—	—
7	銘柄、名称又は種類	TLAC適格シニア社債	TLAC適格シニア社債
8	自己資本に係る基礎項目の額に算入された額		
	連結自己資本比率	—	—
	単体自己資本比率	—	—
9	額面総額	EUR 50 million	EUR 80 million
10	表示される科目の区分		
	連結貸借対照表	負債	負債
	単体貸借対照表	—	—
11	発行日	2017年10月27日	2017年11月9日
12	償還期限の有無	有	有
13	その日付	2029年10月27日	2032年11月9日
14	償還等を可能とする特約の有無	有	有
15	初回償還可能日及びその償還金額	—	—
	特別早期償還特約の対象となる事由及びその償還金額	税務事由：元本全額償還	税務事由：元本全額償還
16	任意償還可能日のうち初回償還可能日以外のものに関する概要	—	—
	剰余金の配当又は利息の支払		
17	配当率又は利率の種別	固定	固定
18	配当率又は利率	1.4960%	1.6380%
19	配当等停止条項の有無	無	無
20	剰余金の配当又は利息の支払の停止に係る発行者の裁量の有無	裁量なし	裁量なし
21	ステップ・アップ金利等に係る特約その他の償還等を行う蓋然性を高める特約の有無	無	無
22	未配当の剰余金又は未払の利息に係る累積の有無	無	無
23	他の種類の資本調達手段への転換に係る特約の有無	無	無
24	転換が生じる場合	—	—
25	転換の範囲	—	—
26	転換の比率	—	—
27	転換に係る発行者の裁量の有無	—	—
28	転換に際して交付される資本調達手段の種類	—	—
29	転換に際して交付される資本調達手段の発行者	—	—
30	元本の削減に係る特約の有無	無	無
31	元本の削減が生じる場合	—	—
32	元本の削減が生じる範囲	—	—
33	元本回復特約の有無	—	—
34	その概要	—	—
34a	劣後性的手段	劣後要件の例外としての構造劣後	劣後要件の例外としての構造劣後
35	残余財産の分配又は倒産手続における債務の弁済若しくは変更について優先的内容を有する他の種類の資本調達手段又はその他外部TLAC調達手段のうち、最も劣後的内容を有するものの名称又は種類	一般債務	一般債務
36	非充足資本要件の有無	無	無
37	非充足資本要件の内容	—	—

	MUFG TLAC-22	MUFG TLAC-23	MUFG TLAC-24
1	発行者	三菱UFJフィナンシャル・グループ	三菱UFJフィナンシャル・グループ
2	識別のために付された番号、記号その他の符号 (ISIN)	JP390290AHP2	XS1738986576
3	準拠法	日本法	英国法
3a	その他外部TLAC 調達手段に係る外国法令に準拠する手段	該当なし	契約
	規制上の取扱い		
4	2022年3月30日までの期間における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
5	2022年3月31日以降における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
6	自己資本比率の算出において自己資本に算入する者	—	—
7	銘柄、名称又は種類	TLAC適格シニア社債	TLAC適格シニア社債
8	自己資本に係る基礎項目の額に算入された額		
	連結自己資本比率	—	—
	単体自己資本比率	—	—
9	額面総額	USD 180 million	AUD 124 million
10	表示される科目の区分		
	連結貸借対照表	負債	負債
	単体貸借対照表	—	—
11	発行日	2017年11月28日	2017年12月21日
12	償還期限の有無	有	有
13	その日付	2027年11月28日	2027年12月21日
14	償還等を可能とする特約の有無	有	有
15	初回償還可能日及びその償還金額	—	—
	特別早期償還特約の対象となる事由及びその償還金額	—	税務事由：元本全額償還
16	任意償還可能日のうち初回償還可能日以外のものに関する概要	—	—
	剰余金の配当又は利息の支払		
17	配当率又は利率の種別	固定	固定
18	配当率又は利率	3.4130%	3.7700%
19	配当等停止条項の有無	無	無
20	剰余金の配当又は利息の支払の停止に係る発行者の裁量の有無	裁量なし	裁量なし
21	ステップ・アップ金利等に係る特約その他の償還等を行う蓋然性を高める特約の有無	無	無
22	未配当の剰余金又は未払の利息に係る累積の有無	無	無
23	他の種類の資本調達手段への転換に係る特約の有無	無	無
24	転換が生じる場合	—	—
25	転換の範囲	—	—
26	転換の比率	—	—
27	転換に係る発行者の裁量の有無	—	—
28	転換に際して交付される資本調達手段の種類	—	—
29	転換に際して交付される資本調達手段の発行者	—	—
30	元本の削減に係る特約の有無	無	無
31	元本の削減が生じる場合	—	—
32	元本の削減が生じる範囲	—	—
33	元本回復特約の有無	—	—
34	その概要	—	—
34a	劣後性的手段	劣後要件の例外としての構造劣後	劣後要件の例外としての構造劣後
35	残余財産の分配又は倒産手続における債務の弁済若しくは変更について優先的内容を有する他の種類の資本調達手段又はその他外部TLAC調達手段のうち、最も劣後的内容を有するものの名称又は種類	一般債務	一般債務
36	非充足資本要件の有無	無	無
37	非充足資本要件の内容	—	—

	MUFG TLAC-25	MUFG TLAC-26	MUFG TLAC-27
1	発行者	三菱UFJフィナンシャル・グループ	三菱UFJフィナンシャル・グループ
2	識別のために付された番号、記号その他の符号 (ISIN)	XS1758752635	US606822AS32
3	準拠法	英国法	ニューヨーク州法
3a	その他外部TLAC 調達手段に係る外国法令に準拠する手段	契約	契約
	規制上の取扱い		
4	2022年3月30日までの期間における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
5	2022年3月31日以降における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
6	自己資本比率の算出において自己資本に算入する者	—	—
7	銘柄、名称又は種類	TLAC適格シニア社債	TLAC適格シニア社債
8	自己資本に係る基礎項目の額に算入された額		
	連結自己資本比率	—	—
	単体自己資本比率	—	—
9	額面総額	EUR 500 million	USD 750 million
10	表示される科目の区分		
	連結貸借対照表	負債	負債
	単体貸借対照表	—	—
11	発行日	2018年1月26日	2018年3月2日
12	償還期限の有無	有	有
13	その日付	2023年1月26日	2023年3月2日
14	償還等を可能とする特約の有無	有	有
15	初回償還可能日及びその償還金額	—	—
	特別早期償還特約の対象となる事由及びその償還金額	税務事由：元本全額償還	税務事由：元本全額償還
16	任意償還可能日のうち初回償還可能日以外のものに関する概要	—	—
	剰余金の配当又は利息の支払		
17	配当率又は利率の種別	固定	変動
18	配当率又は利率	0.6800%	3ヶ月 米ドルLIBOR + 74bp
19	配当等停止条項の有無	無	無
20	剰余金の配当又は利息の支払の停止に係る発行者の裁量の有無	裁量なし	裁量なし
21	ステップ・アップ金利等に係る特約その他の償還等を行う蓋然性を高める特約の有無	無	無
22	未配当の剰余金又は未払の利息に係る累積の有無	無	無
23	他の種類の資本調達手段への転換に係る特約の有無	無	無
24	転換が生じる場合	—	—
25	転換の範囲	—	—
26	転換の比率	—	—
27	転換に係る発行者の裁量の有無	—	—
28	転換に際して交付される資本調達手段の種類	—	—
29	転換に際して交付される資本調達手段の発行者	—	—
30	元本の削減に係る特約の有無	無	無
31	元本の削減が生じる場合	—	—
32	元本の削減が生じる範囲	—	—
33	元本回復特約の有無	—	—
34	その概要	—	—
34a	劣後性的手段	劣後要件の例外としての構造劣後	劣後要件の例外としての構造劣後
35	残余財産の分配又は倒産手続における債務の弁済若しくは変更について優先的内容を有する他の種類の資本調達手段又はその他外部TLAC調達手段のうち、最も劣後的内容を有するものの名称又は種類	一般債務	一般債務
36	非充足資本要件の有無	無	無
37	非充足資本要件の内容	—	—

	MUFG TLAC-28	MUFG TLAC-29	MUFG TLAC-30
1	発行者	三菱UFJフィナンシャル・グループ	三菱UFJフィナンシャル・グループ
2	識別のために付された番号、記号その他の符号 (ISIN)	US606822AU87	US606822AV60
3	準拠法	ニューヨーク州法	ニューヨーク州法
3a	その他外部TLAC 調達手段に係る外国法令に準拠する手段	契約	契約
	規制上の取扱い		
4	2022年3月30日までの期間における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
5	2022年3月31日以降における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
6	自己資本比率の算出において自己資本に算入する者	—	—
7	銘柄、名称又は種類	TLAC適格シニア社債	TLAC適格シニア社債
8	自己資本に係る基礎項目の額に算入された額		
	連結自己資本比率	—	—
	単体自己資本比率	—	—
9	額面総額	USD 750 million	USD 1,300 million
10	表示される科目の区分		
	連結貸借対照表	負債	負債
	単体貸借対照表	—	—
11	発行日	2018年3月2日	2018年3月2日
12	償還期限の有無	有	有
13	その日付	2025年3月2日	2028年3月2日
14	償還等を可能とする特約の有無	有	有
15	初回償還可能日及びその償還金額	—	—
	特別早期償還特約の対象となる事由及びその償還金額	税務事由：元本全額償還	税務事由：元本全額償還
16	任意償還可能日のうち初回償還可能日以外のものに関する概要	—	—
	剰余金の配当又は利息の支払		
17	配当率又は利率の種別	固定	固定
18	配当率又は利率	3.7770%	3.9610%
19	配当等停止条項の有無	無	無
20	剰余金の配当又は利息の支払の停止に係る発行者の裁量の有無	裁量なし	裁量なし
21	ステップ・アップ金利等に係る特約その他の償還等を行う蓋然性を高める特約の有無	無	無
22	未配当の剰余金又は未払の利息に係る累積の有無	無	無
23	他の種類の資本調達手段への転換に係る特約の有無	無	無
24	転換が生じる場合	—	—
25	転換の範囲	—	—
26	転換の比率	—	—
27	転換に係る発行者の裁量の有無	—	—
28	転換に際して交付される資本調達手段の種類	—	—
29	転換に際して交付される資本調達手段の発行者	—	—
30	元本の削減に係る特約の有無	無	無
31	元本の削減が生じる場合	—	—
32	元本の削減が生じる範囲	—	—
33	元本回復特約の有無	—	—
34	その概要	—	—
34a	劣後性的手段	劣後要件の例外としての構造劣後	劣後要件の例外としての構造劣後
35	残余財産の分配又は倒産手続における債務の弁済若しくは変更について優先的内容を有する他の種類の資本調達手段又はその他外部TLAC調達手段のうち、最も劣後的内容を有するものの名称又は種類	一般債務	一般債務
36	非充足資本要件の有無	無	無
37	非充足資本要件の内容	—	—

	MUFG TLAC-31	MUFG TLAC-32	MUFG TLAC-33
1	発行者	三菱UFJフィナンシャル・グループ	三菱UFJフィナンシャル・グループ
2	識別のために付された番号、記号その他の符号 (ISIN)	XS1814985872	XS1828132735
3	準拠法	英国法	英国法
3a	その他外部TLAC 調達手段に係る外国法令に準拠する手段	契約	契約
	規制上の取扱い		
4	2022年3月30日までの期間における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
5	2022年3月31日以降における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
6	自己資本比率の算出において自己資本に算入する者	—	—
7	銘柄、名称又は種類	TLAC適格シニア社債	TLAC適格シニア社債
8	自己資本に係る基礎項目の額に算入された額		
	連結自己資本比率	—	—
	単体自己資本比率	—	—
9	額面総額	HKD 302 million	EUR 350 million
10	表示される科目の区分		
	連結貸借対照表	負債	負債
	単体貸借対照表	—	—
11	発行日	2018年5月8日	2018年5月30日
12	償還期限の有無	有	有
13	その日付	2025年5月8日	2023年5月30日
14	償還等を可能とする特約の有無	有	有
15	初回償還可能日及びその償還金額	—	—
	特別早期償還特約の対象となる事由及びその償還金額	税務事由：元本全額償還	税務事由：元本全額償還
16	任意償還可能日のうち初回償還可能日以外のものに関する概要	—	—
	剰余金の配当又は利息の支払		
17	配当率又は利率の種別	固定	変動
18	配当率又は利率	3.5500%	3ヶ月 EURIBOR + 55bp
19	配当等停止条項の有無	無	無
20	剰余金の配当又は利息の支払の停止に係る発行者の裁量の有無	裁量なし	裁量なし
21	ステップ・アップ金利等に係る特約その他の償還等を行う蓋然性を高める特約の有無	無	無
22	未配当の剰余金又は未払の利息に係る累積の有無	無	無
23	他の種類の資本調達手段への転換に係る特約の有無	無	無
24	転換が生じる場合	—	—
25	転換の範囲	—	—
26	転換の比率	—	—
27	転換に係る発行者の裁量の有無	—	—
28	転換に際して交付される資本調達手段の種類	—	—
29	転換に際して交付される資本調達手段の発行者	—	—
30	元本の削減に係る特約の有無	無	無
31	元本の削減が生じる場合	—	—
32	元本の削減が生じる範囲	—	—
33	元本回復特約の有無	—	—
34	その概要	—	—
34a	劣後性的手段	劣後要件の例外としての構造劣後	劣後要件の例外としての構造劣後
35	残余財産の分配又は倒産手続における債務の弁済若しくは変更について優先的内容を有する他の種類の資本調達手段又はその他外部TLAC調達手段のうち、最も劣後的内容を有するものの名称又は種類	一般債務	一般債務
36	非充足資本要件の有無	無	無
37	非充足資本要件の内容	—	—

	MUFG TLAC-34	MUFG TLAC-35	MUFG TLAC-36
1	発行者	三菱UFJフィナンシャル・グループ	三菱UFJフィナンシャル・グループ
2	識別のために付された番号、記号その他の符号 (ISIN)	US606822AW44	US606822AZ74
3	準拠法	ニューヨーク州法	ニューヨーク州法
3a	その他外部TLAC 調達手段に係る外国法令に準拠する手段	契約	契約
	規制上の取扱い		
4	2022年3月30日までの期間における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
5	2022年3月31日以降における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
6	自己資本比率の算出において自己資本に算入する者	—	—
7	銘柄、名称又は種類	TLAC適格シニア社債	TLAC適格シニア社債
8	自己資本に係る基礎項目の額に算入された額		
	連結自己資本比率	—	—
	単体自己資本比率	—	—
9	額面総額	USD 750 million	USD 1,650 million
10	表示される科目の区分		
	連結貸借対照表	負債	負債
	単体貸借対照表	—	—
11	発行日	2018年7月26日	2018年7月26日
12	償還期限の有無	有	有
13	その日付	2021年7月26日	2023年7月26日
14	償還等を可能とする特約の有無	有	有
15	初回償還可能日及びその償還金額	—	—
	特別早期償還特約の対象となる事由及びその償還金額	税務事由：元本全額償還	税務事由：元本全額償還
16	任意償還可能日のうち初回償還可能日以外のものに関する概要	—	—
	剰余金の配当又は利息の支払		
17	配当率又は利率の種別	固定	変動
18	配当率又は利率	3.5350%	3ヶ月 米ドルLIBOR + 86bp
19	配当等停止条項の有無	無	無
20	剰余金の配当又は利息の支払の停止に係る発行者の裁量の有無	裁量なし	裁量なし
21	ステップ・アップ金利等に係る特約その他の償還等を行う蓋然性を高める特約の有無	無	無
22	未配当の剰余金又は未払の利息に係る累積の有無	無	無
23	他の種類の資本調達手段への転換に係る特約の有無	無	無
24	転換が生じる場合	—	—
25	転換の範囲	—	—
26	転換の比率	—	—
27	転換に係る発行者の裁量の有無	—	—
28	転換に際して交付される資本調達手段の種類	—	—
29	転換に際して交付される資本調達手段の発行者	—	—
30	元本の削減に係る特約の有無	無	無
31	元本の削減が生じる場合	—	—
32	元本の削減が生じる範囲	—	—
33	元本回復特約の有無	—	—
34	その概要	—	—
34a	劣後性の手段	劣後要件の例外としての構造劣後	劣後要件の例外としての構造劣後
35	残余財産の分配又は倒産手続における債務の弁済若しくは変更について優先的内容を有する他の種類の資本調達手段又はその他外部TLAC調達手段のうち、最も劣後的内容を有するものの名称又は種類	一般債務	一般債務
36	非充足資本要件の有無	無	無
37	非充足資本要件の内容	—	—

	MUFG TLAC-37	MUFG TLAC-38	MUFG TLAC-39
1	発行者	三菱UFJフィナンシャル・グループ	三菱UFJフィナンシャル・グループ
2	識別のために付された番号、記号その他の符号 (ISIN)	US606822BB97	US606822BC70
3	準拠法	ニューヨーク州法	ニューヨーク州法
3a	その他外部TLAC 調達手段に係る外国法令に準拠する手段	契約	契約
	規制上の取扱い		
4	2022年3月30日までの期間における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
5	2022年3月31日以降における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
6	自己資本比率の算出において自己資本に算入する者	—	—
7	銘柄、名称又は種類	TLAC適格シニア社債	TLAC適格シニア社債
8	自己資本に係る基礎項目の額に算入された額		
	連結自己資本比率	—	—
	単体自己資本比率	—	—
9	額面総額	USD 500 million	USD 1,000 million
10	表示される科目の区分		
	連結貸借対照表	負債	負債
	単体貸借対照表	—	—
11	発行日	2018年7月26日	2018年9月11日
12	償還期限の有無	有	有
13	その日付	2038年7月26日	2028年9月11日
14	償還等を可能とする特約の有無	有	有
15	初回償還可能日及びその償還金額	—	—
	特別早期償還特約の対象となる事由及びその償還金額	税務事由：元本全額償還	税務事由：元本全額償還
16	任意償還可能日のうち初回償還可能日以外のものに関する概要	—	—
	剰余金の配当又は利息の支払		
17	配当率又は利率の種別	固定	固定
18	配当率又は利率	4.2860%	4.0500%
19	配当等停止条項の有無	無	無
20	剰余金の配当又は利息の支払の停止に係る発行者の裁量の有無	裁量なし	裁量なし
21	ステップ・アップ金利等に係る特約その他の償還等を行う蓋然性を高める特約の有無	無	無
22	未配当の剰余金又は未払の利息に係る累積の有無	無	無
23	他の種類の資本調達手段への転換に係る特約の有無	無	無
24	転換が生じる場合	—	—
25	転換の範囲	—	—
26	転換の比率	—	—
27	転換に係る発行者の裁量の有無	—	—
28	転換に際して交付される資本調達手段の種類	—	—
29	転換に際して交付される資本調達手段の発行者	—	—
30	元本の削減に係る特約の有無	無	無
31	元本の削減が生じる場合	—	—
32	元本の削減が生じる範囲	—	—
33	元本回復特約の有無	—	—
34	その概要	—	—
34a	劣後性の手段	劣後要件の例外としての構造劣後	劣後要件の例外としての構造劣後
35	残余財産の分配又は倒産手続における債務の弁済若しくは変更について優先的内容を有する他の種類の資本調達手段又はその他外部TLAC調達手段のうち、最も劣後的内容を有するものの名称又は種類	一般債務	一般債務
36	非充足資本要件の有無	無	無
37	非充足資本要件の内容	—	—

	MUFG TLAC-40	MUFG TLAC-41	MUFG TLAC-42
1	発行者	三菱UFJフィナンシャル・グループ	三菱UFJフィナンシャル・グループ
2	識別のために付された番号、記号その他の符号 (ISIN)	XS1897618135	JP390290AJC6
3	準拠法	英国法	日本法
3a	その他外部TLAC 調達手段に係る外国法令に準拠する手段	契約	該当なし
	規制上の取扱い		
4	2022年3月30日までの期間における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
5	2022年3月31日以降における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
6	自己資本比率の算出において自己資本に算入する者	—	—
7	銘柄、名称又は種類	TLAC適格シニア社債	TLAC適格シニア社債
8	自己資本に係る基礎項目の額に算入された額		
	連結自己資本比率	—	—
	単体自己資本比率	—	—
9	額面総額	EUR 100 million	USD 120 million
10	表示される科目の区分		
	連結貸借対照表	負債	負債
	単体貸借対照表	—	—
11	発行日	2018年10月25日	2018年12月18日
12	償還期限の有無	有	有
13	その日付	2028年10月25日	2028年12月18日
14	償還等を可能とする特約の有無	有	有
15	初回償還可能日及びその償還金額	—	—
	特別早期償還特約の対象となる事由及びその償還金額	税務事由：元本全額償還	—
16	任意償還可能日のうち初回償還可能日以外のものに関する概要	—	—
	剰余金の配当又は利息の支払		
17	配当率又は利率の種別	固定	固定
18	配当率又は利率	1.7100%	4.1270%
19	配当等停止条項の有無	無	無
20	剰余金の配当又は利息の支払の停止に係る発行者の裁量の有無	裁量なし	裁量なし
21	ステップ・アップ金利等に係る特約その他の償還等を行う蓋然性を高める特約の有無	無	無
22	未配当の剰余金又は未払の利息に係る累積の有無	無	無
23	他の種類の資本調達手段への転換に係る特約の有無	無	無
24	転換が生じる場合	—	—
25	転換の範囲	—	—
26	転換の比率	—	—
27	転換に係る発行者の裁量の有無	—	—
28	転換に際して交付される資本調達手段の種類	—	—
29	転換に際して交付される資本調達手段の発行者	—	—
30	元本の削減に係る特約の有無	無	無
31	元本の削減が生じる場合	—	—
32	元本の削減が生じる範囲	—	—
33	元本回復特約の有無	—	—
34	その概要	—	—
34a	劣後性的手段	劣後要件の例外としての構造劣後	劣後要件の例外としての構造劣後
35	残余財産の分配又は倒産手続における債務の弁済若しくは変更について優先的内容を有する他の種類の資本調達手段又はその他外部TLAC調達手段のうち、最も劣後的内容を有するものの名称又は種類	一般債務	一般債務
36	非充足資本要件の有無	無	無
37	非充足資本要件の内容	—	—

	MUFG TLAC-43	MUFG TLAC-44	MUFG TLAC-45
1	発行者	三菱UFJフィナンシャル・グループ	三菱UFJフィナンシャル・グループ
2	識別のために付された番号、記号その他の符号 (ISIN)	US606822BF02	US606822BD53
3	準拠法	ニューヨーク州法	ニューヨーク州法
3a	その他外部TLAC 調達手段に係る外国法令に準拠する手段	契約	契約
	規制上の取扱い		
4	2022年3月30日までの期間における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
5	2022年3月31日以降における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
6	自己資本比率の算出において自己資本に算入する者	—	—
7	銘柄、名称又は種類	TLAC適格シニア社債	TLAC適格シニア社債
8	自己資本に係る基礎項目の額に算入された額		
	連結自己資本比率	—	—
	単体自己資本比率	—	—
9	額面総額	USD 500 million	USD 1,500 million
10	表示される科目の区分		
	連結貸借対照表	負債	負債
	単体貸借対照表	—	—
11	発行日	2019年3月7日	2019年3月7日
12	償還期限の有無	有	有
13	その日付	2022年3月7日	2024年3月7日
14	償還等を可能とする特約の有無	有	有
15	初回償還可能日及びその償還金額	—	—
	特別早期償還特約の対象となる事由及びその償還金額	税務事由：元本全額償還	税務事由：元本全額償還
16	任意償還可能日のうち初回償還可能日以外のものに関する概要	—	—
	剰余金の配当又は利息の支払		
17	配当率又は利率の種別	変動	固定
18	配当率又は利率	3ヶ月 米ドルLIBOR + 70bp	3.4070%
19	配当等停止条項の有無	無	無
20	剰余金の配当又は利息の支払の停止に係る発行者の裁量の有無	裁量なし	裁量なし
21	ステップ・アップ金利等に係る特約その他の償還等を行う蓋然性を高める特約の有無	無	無
22	未配当の剰余金又は未払の利息に係る累積の有無	無	無
23	他の種類の資本調達手段への転換に係る特約の有無	無	無
24	転換が生じる場合	—	—
25	転換の範囲	—	—
26	転換の比率	—	—
27	転換に係る発行者の裁量の有無	—	—
28	転換に際して交付される資本調達手段の種類	—	—
29	転換に際して交付される資本調達手段の発行者	—	—
30	元本の削減に係る特約の有無	無	無
31	元本の削減が生じる場合	—	—
32	元本の削減が生じる範囲	—	—
33	元本回復特約の有無	—	—
34	その概要	—	—
34a	劣後性的手段	劣後要件の例外としての構造劣後	劣後要件の例外としての構造劣後
35	残余財産の分配又は倒産手続における債務の弁済若しくは変更について優先的内容を有する他の種類の資本調達手段又はその他外部TLAC調達手段のうち、最も劣後的内容を有するものの名称又は種類	一般債務	一般債務
36	非充足資本要件の有無	無	無
37	非充足資本要件の内容	—	—

	MUFG TLAC-46	MUFG TLAC-47	MUFG TLAC-48
1	発行者	三菱UFJフィナンシャル・グループ	三菱UFJフィナンシャル・グループ
2	識別のために付された番号、記号その他の符号 (ISIN)	US606822BE37	US606822BL79
3	準拠法	ニューヨーク州法	ニューヨーク州法
3a	その他外部TLAC 調達手段に係る外国法令に準拠する手段	契約	契約
	規制上の取扱い		
4	2022年3月30日までの期間における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
5	2022年3月31日以降における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
6	自己資本比率の算出において自己資本に算入する者	—	—
7	銘柄、名称又は種類	TLAC適格シニア社債	TLAC適格シニア社債
8	自己資本に係る基礎項目の額に算入された額		
	連結自己資本比率	—	—
	単体自己資本比率	—	—
9	額面総額	USD 500 million	USD 2,250 million
10	表示される科目の区分		
	連結貸借対照表	負債	負債
	単体貸借対照表	—	—
11	発行日	2019年3月7日	2019年7月18日
12	償還期限の有無	有	有
13	その日付	2039年3月7日	2022年7月18日
14	償還等を可能とする特約の有無	有	有
15	初回償還可能日及びその償還金額	—	—
	特別早期償還特約の対象となる事由及びその償還金額	税務事由：元本全額償還	税務事由：元本全額償還
16	任意償還可能日のうち初回償還可能日以外のものに関する概要	—	—
	剰余金の配当又は利息の支払		
17	配当率又は利率の種別	固定	固定
18	配当率又は利率	4.1530%	2.6230%
19	配当等停止条項の有無	無	無
20	剰余金の配当又は利息の支払の停止に係る発行者の裁量の有無	裁量なし	裁量なし
21	ステップ・アップ金利等に係る特約その他の償還等を行う蓋然性を高める特約の有無	無	無
22	未配当の剰余金又は未払の利息に係る累積の有無	無	無
23	他の種類の資本調達手段への転換に係る特約の有無	無	無
24	転換が生じる場合	—	—
25	転換の範囲	—	—
26	転換の比率	—	—
27	転換に係る発行者の裁量の有無	—	—
28	転換に際して交付される資本調達手段の種類	—	—
29	転換に際して交付される資本調達手段の発行者	—	—
30	元本の削減に係る特約の有無	無	無
31	元本の削減が生じる場合	—	—
32	元本の削減が生じる範囲	—	—
33	元本回復特約の有無	—	—
34	その概要	—	—
34a	劣後性的手段	劣後要件の例外としての構造劣後	劣後要件の例外としての構造劣後
35	残余財産の分配又は倒産手続における債務の弁済若しくは変更について優先的内容を有する他の種類の資本調達手段又はその他外部TLAC調達手段のうち、最も劣後的内容を有するものの名称又は種類	一般債務	一般債務
36	非充足資本要件の有無	無	無
37	非充足資本要件の内容	—	—

	MUFG TLAC-49	MUFG TLAC-50	MUFG TLAC-51
1	発行者	三菱UFJフィナンシャル・グループ	三菱UFJフィナンシャル・グループ
2	識別のために付された番号、記号その他の符号 (ISIN)	US606822BM52	US606822BK96
3	準拠法	ニューヨーク州法	ニューヨーク州法
3a	その他外部TLAC 調達手段に係る外国法令に準拠する手段	契約	契約
	規制上の取扱い		
4	2022年3月30日までの期間における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
5	2022年3月31日以降における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
6	自己資本比率の算出において自己資本に算入する者	—	—
7	銘柄、名称又は種類	TLAC適格シニア社債	TLAC適格シニア社債
8	自己資本に係る基礎項目の額に算入された額		
	連結自己資本比率	—	—
	単体自己資本比率	—	—
9	額面総額	USD 1,750 million	USD 1,500 million
10	表示される科目の区分		
	連結貸借対照表	負債	負債
	単体貸借対照表	—	—
11	発行日	2019年7月18日	2019年7月18日
12	償還期限の有無	有	有
13	その日付	2029年7月18日	2039年7月18日
14	償還等を可能とする特約の有無	有	有
15	初回償還可能日及びその償還金額	—	—
	特別早期償還特約の対象となる事由及びその償還金額	税務事由：元本全額償還	税務事由：元本全額償還
16	任意償還可能日のうち初回償還可能日以外のものに関する概要	—	—
	剰余金の配当又は利息の支払		
17	配当率又は利率の種別	固定	固定
18	配当率又は利率	3.1950%	3.7510%
19	配当等停止条項の有無	無	無
20	剰余金の配当又は利息の支払の停止に係る発行者の裁量の有無	裁量なし	裁量なし
21	ステップ・アップ金利等に係る特約その他の償還等を行う蓋然性を高める特約の有無	無	無
22	未配当の剰余金又は未払の利息に係る累積の有無	無	無
23	他の種類の資本調達手段への転換に係る特約の有無	無	無
24	転換が生じる場合	—	—
25	転換の範囲	—	—
26	転換の比率	—	—
27	転換に係る発行者の裁量の有無	—	—
28	転換に際して交付される資本調達手段の種類	—	—
29	転換に際して交付される資本調達手段の発行者	—	—
30	元本の削減に係る特約の有無	無	無
31	元本の削減が生じる場合	—	—
32	元本の削減が生じる範囲	—	—
33	元本回復特約の有無	—	—
34	その概要	—	—
34a	劣後性的手段	劣後要件の例外としての構造劣後	劣後要件の例外としての構造劣後
35	残余財産の分配又は倒産手続における債務の弁済若しくは変更について優先的内容を有する他の種類の資本調達手段又はその他外部TLAC調達手段のうち、最も劣後的内容を有するものの名称又は種類	一般債務	一般債務
36	非充足資本要件の有無	無	無
37	非充足資本要件の内容	—	—

	MUFG TLAC-52	MUFG TLAC-53	MUFG TLAC-54
1	発行者	三菱UFJフィナンシャル・グループ	三菱UFJフィナンシャル・グループ
2	識別のために付された番号、記号その他の符号 (ISIN)	XS2028900087	XS2057888591
3	準拠法	英国法	英国法
3a	その他外部TLAC 調達手段に係る外国法令に準拠する手段	契約	契約
	規制上の取扱い		
4	2022年3月30日までの期間における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
5	2022年3月31日以降における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
6	自己資本比率の算出において自己資本に算入する者	—	—
7	銘柄、名称又は種類	TLAC適格シニア社債	TLAC適格シニア社債
8	自己資本に係る基礎項目の額に算入された額		
	連結自己資本比率	—	—
	単体自己資本比率	—	—
9	額面総額	EUR 500 million	AUD 400 million
10	表示される科目の区分		
	連結貸借対照表	負債	負債
	単体貸借対照表	—	—
11	発行日	2019年7月19日	2019年10月1日
12	償還期限の有無	有	有
13	その日付	2029年7月19日	2024年10月1日
14	償還等を可能とする特約の有無	有	有
15	初回償還可能日及びその償還金額	—	—
	特別早期償還特約の対象となる事由及びその償還金額	税務事由：元本全額償還	税務事由：元本全額償還
16	任意償還可能日のうち初回償還可能日以外のものに関する概要	—	—
	剰余金の配当又は利息の支払		
17	配当率又は利率の種別	固定	変動
18	配当率又は利率	0.8480%	3ヶ月 BBSW + 125bp
19	配当等停止条項の有無	無	無
20	剰余金の配当又は利息の支払の停止に係る発行者の裁量の有無	裁量なし	裁量なし
21	ステップ・アップ金利等に係る特約その他の償還等を行う蓋然性を高める特約の有無	無	無
22	未配当の剰余金又は未払の利息に係る累積の有無	無	無
23	他の種類の資本調達手段への転換に係る特約の有無	無	無
24	転換が生じる場合	—	—
25	転換の範囲	—	—
26	転換の比率	—	—
27	転換に係る発行者の裁量の有無	—	—
28	転換に際して交付される資本調達手段の種類	—	—
29	転換に際して交付される資本調達手段の発行者	—	—
30	元本の削減に係る特約の有無	無	無
31	元本の削減が生じる場合	—	—
32	元本の削減が生じる範囲	—	—
33	元本回復特約の有無	—	—
34	その概要	—	—
34a	劣後性的手段	劣後要件の例外としての構造劣後	劣後要件の例外としての構造劣後
35	残余財産の分配又は倒産手続における債務の弁済若しくは変更について優先的内容を有する他の種類の資本調達手段又はその他外部TLAC調達手段のうち、最も劣後的内容を有するものの名称又は種類	一般債務	一般債務
36	非充足資本要件の有無	無	無
37	非充足資本要件の内容	—	—

	MUFG TLAC-55	MUFG TLAC-56	MUFG TLAC-57
1	発行者	三菱UFJフィナンシャル・グループ	三菱UFJフィナンシャル・グループ
2	識別のために付された番号、記号その他の符号 (ISIN)	XS2076100465	JP390290AKC4
3	準拠法	英国法	日本法
3a	その他外部TLAC 調達手段に係る外国法令に準拠する手段	契約	該当なし
	規制上の取扱い		
4	2022年3月30日までの期間における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
5	2022年3月31日以降における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—	—
6	自己資本比率の算出において自己資本に算入する者	—	—
7	銘柄、名称又は種類	TLAC適格シニア社債	TLAC適格シニア社債
8	自己資本に係る基礎項目の額に算入された額		
	連結自己資本比率	—	—
	単体自己資本比率	—	—
9	額面総額	HKD 232 million	USD 90 million
10	表示される科目の区分		
	連結貸借対照表	負債	負債
	単体貸借対照表	—	—
11	発行日	2019年11月5日	2019年12月12日
12	償還期限の有無	有	有
13	その日付	2029年11月5日	2029年12月12日
14	償還等を可能とする特約の有無	有	有
15	初回償還可能日及びその償還金額	—	—
	特別早期償還特約の対象となる事由及びその償還金額	税務事由：元本全額償還	—
16	任意償還可能日のうち初回償還可能日以外のものに関する概要	—	—
	剰余金の配当又は利息の支払		
17	配当率又は利率の種別	固定	固定
18	配当率又は利率	2.7300%	2.8470%
19	配当等停止条項の有無	無	無
20	剰余金の配当又は利息の支払の停止に係る発行者の裁量の有無	裁量なし	裁量なし
21	ステップ・アップ金利等に係る特約その他の償還等を行う蓋然性を高める特約の有無	無	無
22	未配当の剰余金又は未払の利息に係る累積の有無	無	無
23	他の種類の資本調達手段への転換に係る特約の有無	無	無
24	転換が生じる場合	—	—
25	転換の範囲	—	—
26	転換の比率	—	—
27	転換に係る発行者の裁量の有無	—	—
28	転換に際して交付される資本調達手段の種類	—	—
29	転換に際して交付される資本調達手段の発行者	—	—
30	元本の削減に係る特約の有無	無	無
31	元本の削減が生じる場合	—	—
32	元本の削減が生じる範囲	—	—
33	元本回復特約の有無	—	—
34	その概要	—	—
34a	劣後性的手段	劣後要件の例外としての構造劣後	劣後要件の例外としての構造劣後
35	残余財産の分配又は倒産手続における債務の弁済若しくは変更について優先的内容を有する他の種類の資本調達手段又はその他外部TLAC調達手段のうち、最も劣後的内容を有するものの名称又は種類	一般債務	一般債務
36	非充足資本要件の有無	無	無
37	非充足資本要件の内容	—	—

MUG TLAC-58

1	発行者	三菱UFJフィナンシャル・グループ
2	識別のために付された番号、記号その他の符号 (ISIN)	US606822BR40
3	準拠法	ニューヨーク州法
3a	その他外部TLAC 調達手段に係る外国法令に準拠する手段	契約
	規制上の取扱い	
4	2022年3月30日までの期間における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—
5	2022年3月31日以降における自己資本に係る基礎項目の額への算入に係る取扱い	—
6	自己資本比率の算出において自己資本に算入する者	—
7	銘柄、名称又は種類	TLAC適格シニア社債
8	自己資本に係る基礎項目の額に算入された額	
	連結自己資本比率	—
	単体自己資本比率	—
9	額面総額	USD 1,150 million
10	表示される科目の区分	
	連結貸借対照表	負債
	単体貸借対照表	—
11	発行日	2020年2月25日
12	償還期限の有無	有
13	その日付	2030年2月25日
14	償還等を可能とする特約の有無	有
15	初回償還可能日及びその償還金額	—
	特別早期償還特約の対象となる事由及びその償還金額	税務事由：元本全額償還
16	任意償還可能日のうち初回償還可能日以外のものに関する概要	—
	剰余金の配当又は利息の支払	
17	配当率又は利率の種別	固定
18	配当率又は利率	2.5590%
19	配当等停止条項の有無	無
20	剰余金の配当又は利息の支払の停止に係る発行者の裁量の有無	裁量なし
21	ステップ・アップ金利等に係る特約その他の償還等を行う蓋然性を高める特約の有無	無
22	未配当の剰余金又は未払の利息に係る累積の有無	無
23	他の種類の資本調達手段への転換に係る特約の有無	無
24	転換が生じる場合	—
25	転換の範囲	—
26	転換の比率	—
27	転換に係る発行者の裁量の有無	—
28	転換に際して交付される資本調達手段の種類	—
29	転換に際して交付される資本調達手段の発行者	—
30	元本の削減に係る特約の有無	無
31	元本の削減が生じる場合	—
32	元本の削減が生じる範囲	—
33	元本回復特約の有無	—
34	その概要	—
34a	劣後性的手段	劣後要件の例外としての構造劣後
35	残余財産の分配又は倒産手続における債務の弁済若しくは変更について優先的内容を有する他の種類の資本調達手段又はその他外部TLAC調達手段のうち、最も劣後的内容を有するものの名称又は種類	一般債務
36	非充足資本要件の有無	無
37	非充足資本要件の内容	—